エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1	1 事業者等の概要										
氏》	名又は名称	称(ミラ	ミライフ株式会社								
1	代表者名	氏	:名	塚越	述 二喜男	月		役職名	代表取締	i役社長	
	たる事務所の所在地	所 〒10	〒108−6306 東京都港区三田3−5−27 住友不動産三田ツインビル6階								
車	** ** クロ		条(一 例施 [:]	行規則第	515条第2項に	該当する	5小売電気	気事業者		
丁 ;	業者の区グ	π	そ(— の他	の事業者	,					
・電力販売事業 主たる事業の 弊社は工場やテナントビル、大規模施設といった高圧電力の需要家及び一般家 概要 庭や小規模商業施設等といった低圧の需要家に対して電力の供給を実施してよ ります。											
氰	電力供給量 (総量)		98, 881			千kWh		供給量 野県) 740			千kWh
2	2 計画期間及び報告対象年度										
計	計画期間)	年	度 ~	2022	年度	報告対	才象年度	2020	年度
3	3 公表方法等										
		ームペー	ジ								
□ 印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)											
7		その他				せを頂き次第			とす。		

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針
・太陽光発電やバイオマスといった再生可能エネルギーによる電力調達を検討しております。
5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制
■管轄部署 ソリューション事業部 電力販売チーム 上記部署にて電力の仕入業務を管掌しております。 今後、太陽光はバイオマスといった再生可能エネルギーによる調達を検討しております。

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の抑制に関する目標等

6 供	ч / то	י י ע	, ,	- の製造等に伴い排出され	の一段口次系・グが明代に決	1) 2日水子
基	隼	年	度	基礎排出係数	0. 000535	t-CO2/kWh
2019)	年度	F.	調整後排出係数	0. 000545	t-CO2/kWh
目 7	漂	年	度	目標排出係数	極力低減	t-CO2/kWh
2022	2	年度	F &	目標削減率	-	%
		:定に 説明		再生可能エネルギーによっ に努めます。	る電力調達を行い、C02排	出係数の低減
,	第一年	主産		基礎排出係数	0. 000516	t-CO2/kWh
	17	T/X		調整後排出係数	0. 000461	t-CO2/kWh
2020)	年度	Ë	エネルギーの製造等に 伴い排出されたCO2量	51	千t-C02
	出係数 増減3	数等の 理由		卸売市場経由の仕入量が する結果となりました。	滑加したため、一走の002	· 排出重加侧少
,	第二年	主度		基礎排出係数		t-CO2/kWh
	4J —			調整後排出係数		t-CO2/kWh
		年度	F C	エネルギーの製造等に 伴い排出されたCO2量		千t-C02
	出係数 増減3	数等の 理由				
,	第 二年 年			基礎排出係数		t-CO2/kWh
第三年度				調整後排出係数		t-CO2/kWh
		年度	Ę	エネルギーの製造等に 伴い排出されたCO2量		千t-C02
	出係 増減3	数等の 理由				

7 上記6の目標を達成するための措置

・再生可能エネルギー(FIT含む)による電力を積極的に調達する予定です。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分			/		見通しと美額 調達する電気	源構	成の割合(W・h 比)		
基準年度		石炭火力		%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)		%
		LNG火力		%	水力	%	卸電力取引所※3	77	%
2019	年度	石油火力		%	FIT電気 ^{※2}	%	その他(JBU・インバランス 等)	23	%
		石炭火力		%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	20	%
見通		LNG火力		%	水力	%	卸電力取引所※3	50	%
2022	年度	石油火力		%	FIT電気 ^{※2}	%	その他(JBU・インバランス 等)	30	%
第一年度		石炭火力		%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	0	%
		LNG火力		%	水力	%	卸電力取引所※3	77	%
2020	年度	石油火力		%	FIT電気 ^{※2}	%	その他(JBU・インバランス 等)	23	%
第二年度		石炭火力		%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)		%
		LNG火力		%	水力	%	卸電力取引所※3		%
	年度	石油火力		%	FIT電気 ^{※2}	%	その他(%
第三年度		石炭火力		%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)		%
		LNG火力		%	水力	%	卸電力取引所※3		%
	年度	石油火力		%	FIT電気 ^{※2}	%	その他()		%

備考

電力仕入業者へ再生可能エネルギー等の仕入提案を要請中ですが、現段階において再生可能エネルギー電源の仕入は行えておりません。

^{※1 「}最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

^{※2 「}FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

³ 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第 1 項に規定される指定を受けた 卸電力取引所を指す。

9の1 再	生可能エネノ	レギー源	により発電さ	された電						
		調道	 全量		再生可能エネルギー源の種類(内訳)					
区分		,,,,,	県内分	}	電源	再生可能工不 電気(FIT電気	種類別 ルキー えを除	調達量 FIT電気		
			2111 4 25		[<)				
					太陽光		千kWh		千kWh	
基準年度					<u>風力</u> 水力		千kWh 千kWh		千kWh 千kWh	
	0	千kWh	0	千kWh	バイオマス		千kWh		千kWh	
2019 年度					その他 ()		千kWh		千kWh	
					太陽光		千kWh		千kWh	
最終年度					風力		千kWh	5,000	千kWh	
における 見通し	10, 000	千kWh	0	千kWh	水力		千kWh		千kWh	
	10,000	, 11,111	Ů	, 11,111	バイオマス		千kWh	5,000	千kWh	
<mark>2022</mark> 年度					その他 ()		千kWh		千kWh	
					太陽光	0	千kWh		千kWh	
第一年度					風力	0			千kWh	
,,,	0	千kWh	0	千kWh	水力		千kWh		千kWh	
					バイオマス	0	千kWh	0	千kWh	
2020 年度					その他 ()	0	千kWh	0	千kWh	
					太陽光		千kWh		千kWh	
第二年度					風力		千kWh		千kWh	
		千kWh		千kWh	水力 バイオマス		千kWh 千kWh		千kWh 千kWh	
年度					その他()		于kWh		于kWh	
					太陽光		千kWh		千kWh	
					風力		于kWh		千kWh	
第三年度		-T1 mm		-T1 m	水力		千kWh		千kWh	
		千kWh		千kWh	バイオマス		千kWh		千kWh	
年度					その他 ()		千kWh		千kWh	
備考			:可能エネル:)仕入は行え [*]			要請中ですが	、現段	階において再	手生可	

9の2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取約	の2	再生可能エネ	ルギーの普及	・供給拡大に関	する取組
-----------------------------	----	--------	--------	---------	------

・再生可能エネルギーによる電源調達を継続的に検討・推進いたします。

10 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出抑制の研究と取組

- ■研究 特に有りません。
- ■取組 ①大規模電力需要家等に対し太陽光発電による地産地消を推進しております。 ②工場・テナント等への省エネ機器販売(LED、高効率空調等)を展開しております。

11 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

	区分		実施内容
高普	効 率 機 器 及 促	の進	■エコキュートの導入推進 ■ガス機器 省エネタイプ給湯器のエコジョーズの導入推進 ■石油機器 省エネタイプ給湯器のエコフィールの導入推進
家省対			■Webサイト(エネルック)により「使用量の見える化」をお客様ごとに提案 ■高圧電力ユーザーへは1回/年使用状況の説明、節電のポイントを助言
そ	の他		

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基実	準施	年 度 し	E ま た	で内	に容	東京都の補助金を活用し、地産地消太陽光発電システムを提案・訴求いたしました。
第	_	年	度	実	績	東京都の補助金を活用し、地産地消太陽光発電システムを提案・訴求いたしました。
第		年	度	実	績	
第	Ξ.	年	度	実	績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分						度化対象に関する財組の美施払佐 実施内容
基実		年 勇	ま ま			空調利用時間や設定温度の制限やクールビズ・ウォームビズの実施については実行し、継続中です。
第	_	年	度	実	績	空調利用時間や設定温度の制限やクールビズ・ウォームビズの実施 については実行し、継続中です。
第	<u> </u>	年	度	実	績	
第	三	年	度	実	績	

1 3	自由記載欄